

2006年度(2007年3月期)  
中間期(第2四半期) 決算説明会

2006年 10月25日

**セイコーエプソン株式会社**

## 将来見通しに係わる記述についての注意事項

本説明資料に記載されている将来の業績に関する見通しは、公表時点で入手可能な情報に基づく将来の予測であり、潜在的なリスクや不確定要素を含んだものです。

そのため、実際の業績はさまざまな要素により、記載された見通しと大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。実際の業績に影響を与えうる要素としては、日本および海外の経済情勢、市場におけるエプソンの新商品・新サービスの開発・提供とそれらに対する需要の動向、価格競争を含む他社との競争、テクノロジーの変化、為替の変動などが含まれます。

なお、業績等に影響を与えうる要素は、これらに限定されるものではありません。

## 本説明資料における表示方法

数値： 表示単位未満を切り捨て

比率： 千円単位で計算後、表示単位の一桁下位を四捨五入

1. 2006年度 中間決算

2. 2006年度 業績予想

## 中期グループ経営方針

### 1 事業・商品ポートフォリオの明確化と強化

インクジェット関連の商品ポートフォリオの方向付け

### 2 デバイス事業構造改革の推進

構造再編の推進、全体要員構造再編推進

### 3 コスト効率の徹底強化

コスト徹底作りこみ、コスト効率推進

### 4 ガバナンス体系の変革

業務執行決定・監督と執行の明確化 → 業務執行役員制度の導入、  
取締役定員数の削減、取締役任期を一年とし年度ごとの業績評価を強化

### 5 企業風土改革と全員による推進

“創造と挑戦”、“S&A”、“One EPSON” の精神に全員で立ち戻り、  
収益力の抜本的強化と次に続く成長を全員で推進

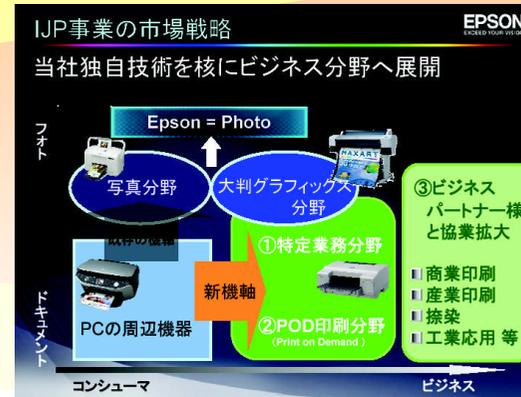
収益力強化改革プラン推進中

## ビジネス分野

➤ インクジェットプリンタにおける

ビジネス分野の強化・拡大

- 特定業務分野
- **POD印刷分野**
- ビジネスパートナー様との協業



## 産業分野

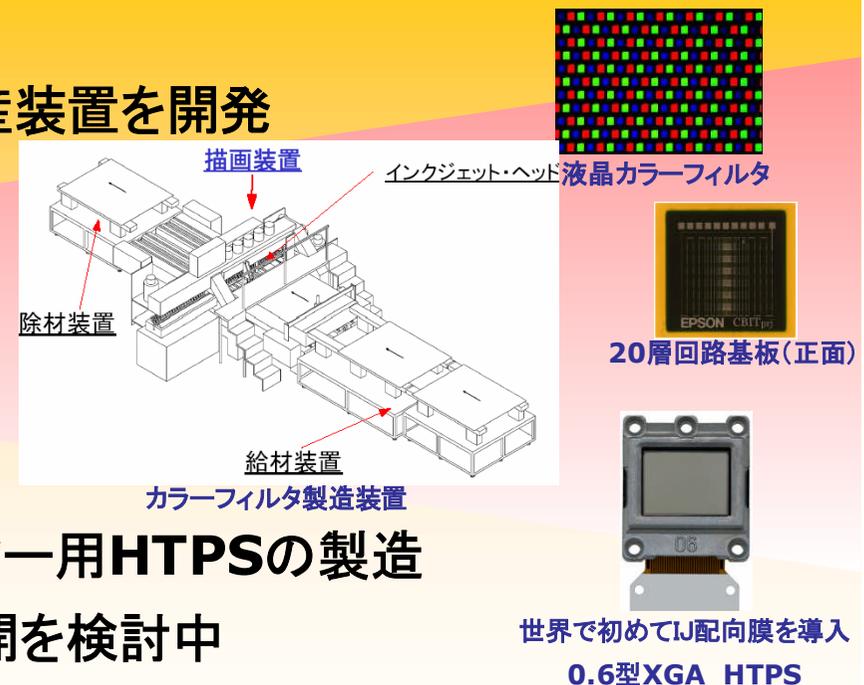
➤ インクジェット方式によるカラーフィルタ量産装置を開発

- 独自のマイクロピエゾヘッドを核に、  
インクジェット方式による工業応用化技術を開発
- 世界初、**G8対応**カラーフィルタ用  
インクジェット装置 (シャープ株式会社 亀山工場稼働)

➤ **20層の超薄型多層回路基板** 試作等

➤ 配向膜成膜技術によるフロントプロジェクター用**HTPS**の製造

➤ インクジェット工業応用装置のビジネス展開を検討中



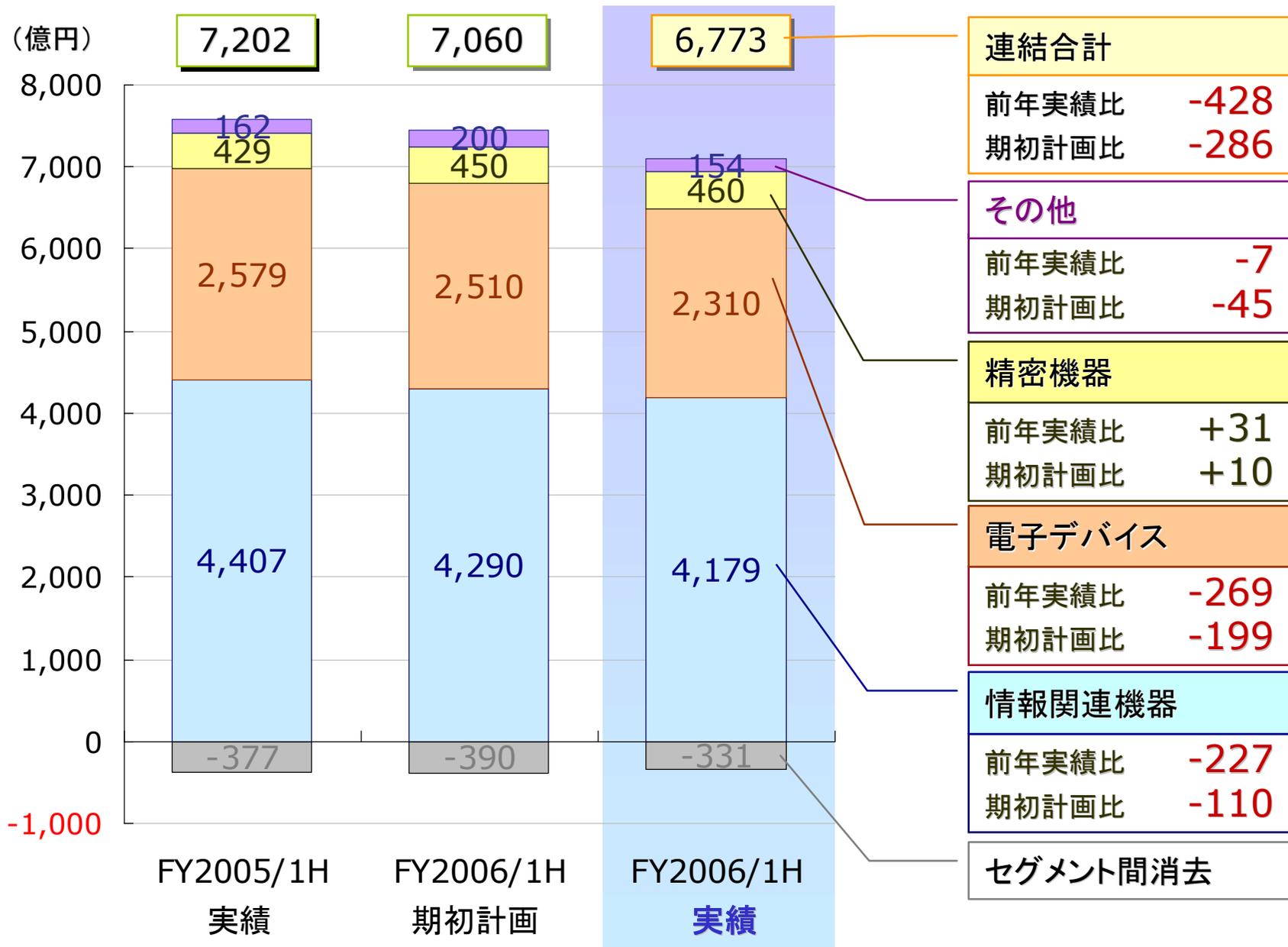
# 決算ハイライト(中間決算)



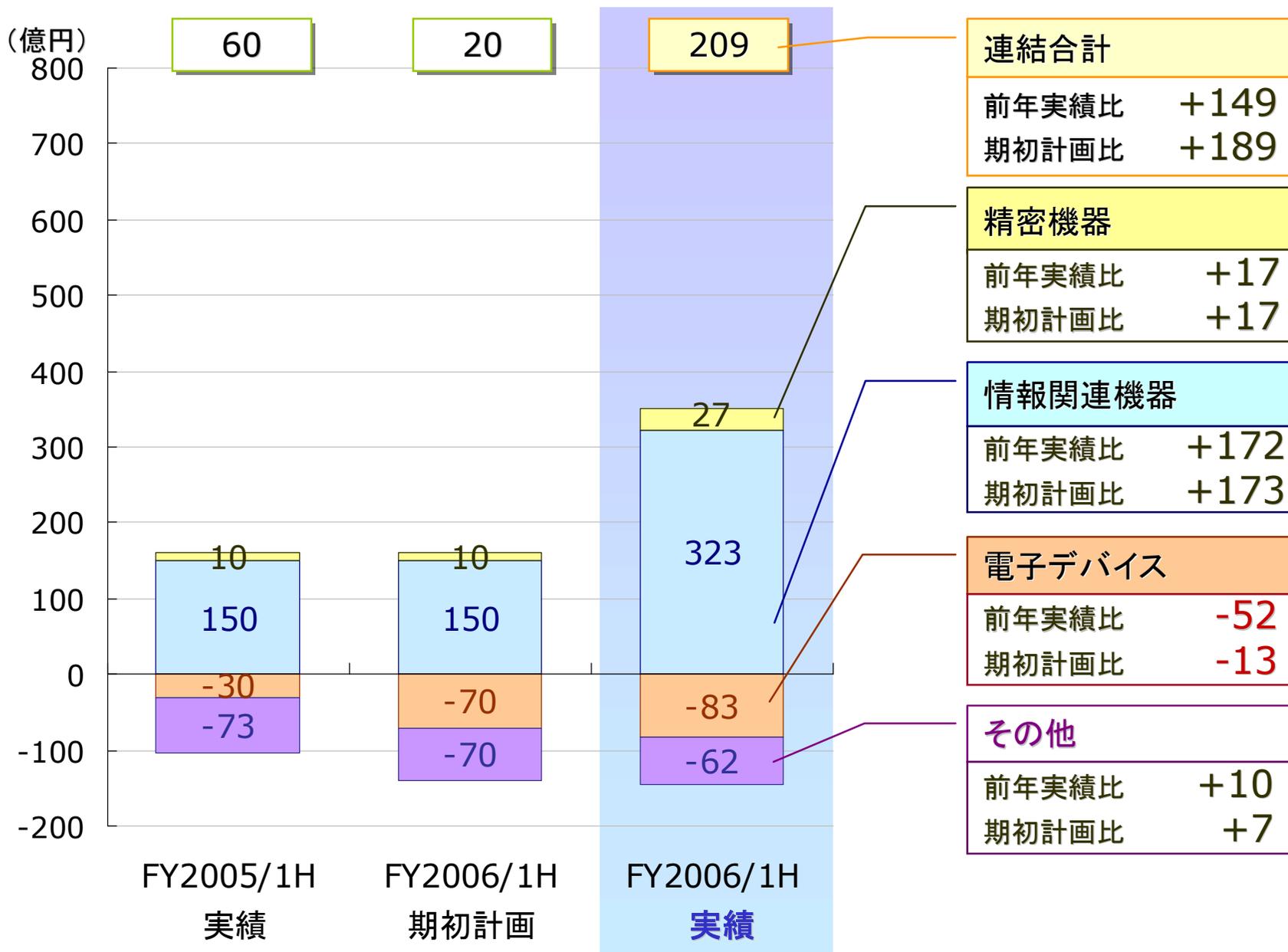
(億円)	2005年度		2006年度				増減額 増減率	
	実績	%	期初計画	%	実績	%	前期 実績比	期初 計画比
売上高	7,202	-	7,060	-	6,773	-	-428 -5.9%	-286 -4.1%
営業利益	60	0.8%	20	0.3%	209	3.1%	+149 +249.1%	+189 +948.0%
経常利益	88	1.2%	30	0.4%	208	3.1%	+120 +135.2%	+178 +596.0%
税引前利益	76	1.1%	△40	-0.6%	162	2.4%	+85 +110.7%	+202 -
中間純利益	△11	-0.2%	△110	-1.6%	4	0.1%	+15 -	+114 -
EPS	△5.91 円		- 円		2.10 円			
換 算 レ ー ト	USD	109.48 円	112.00 円		115.38 円			
	EUR	135.65 円	135.00 円		145.97 円			

\*7/26前回予想の為替前提は  
USD:110.00 / EUR:139.00

# 中間期決算概要▶売上高(事業セグメント別)



# 中間期決算概要▶営業利益(事業セグメント別)

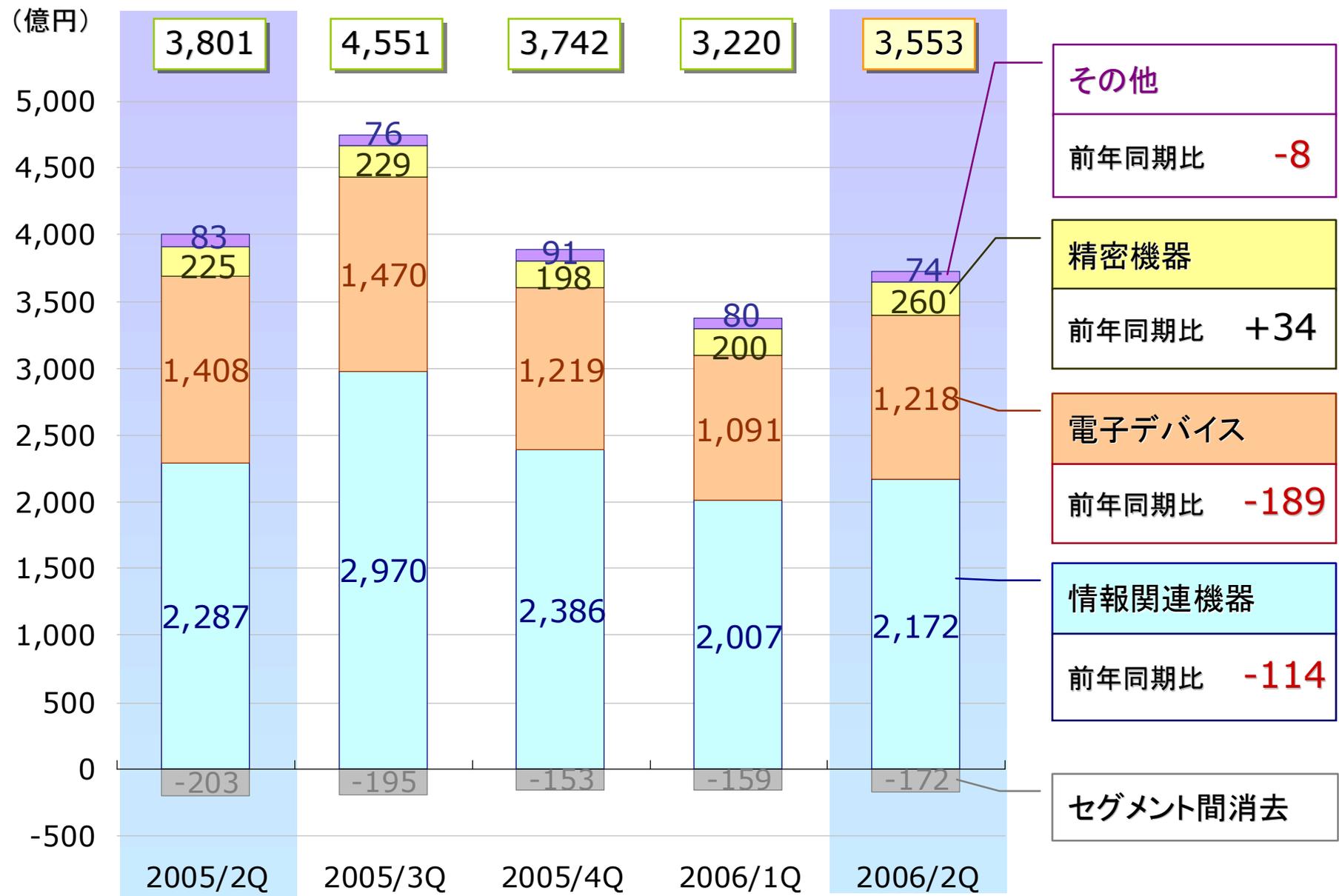


# 決算ハイライト(第2四半期決算)

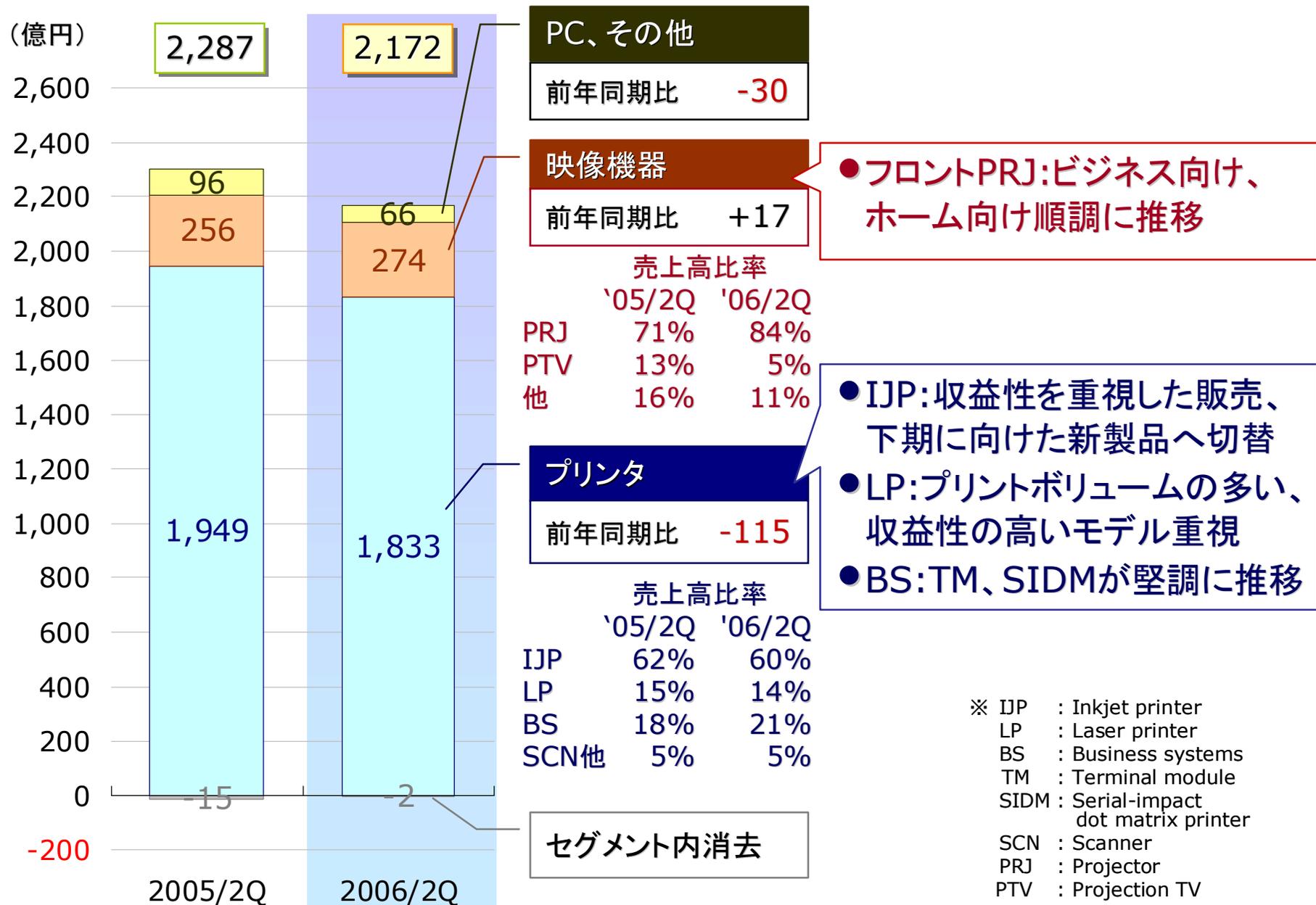


(億円)		2005年度		2006年度		増減	
		2Q実績	%	2Q実績	%	増減額	増減率
売上高		3,801	-	3,553	-	-247	-6.5%
営業利益		110	2.9%	139	3.9%	+29	+26.3%
経常利益		116	3.1%	145	4.1%	+29	+25.0%
税引前利益		114	3.0%	106	3.0%	-8	-7.1%
四半期純利益		58	1.5%	60	1.7%	+2	+3.4%
換算 レート	USD	111.28円		116.26円			
	EUR	135.72円		148.16円			

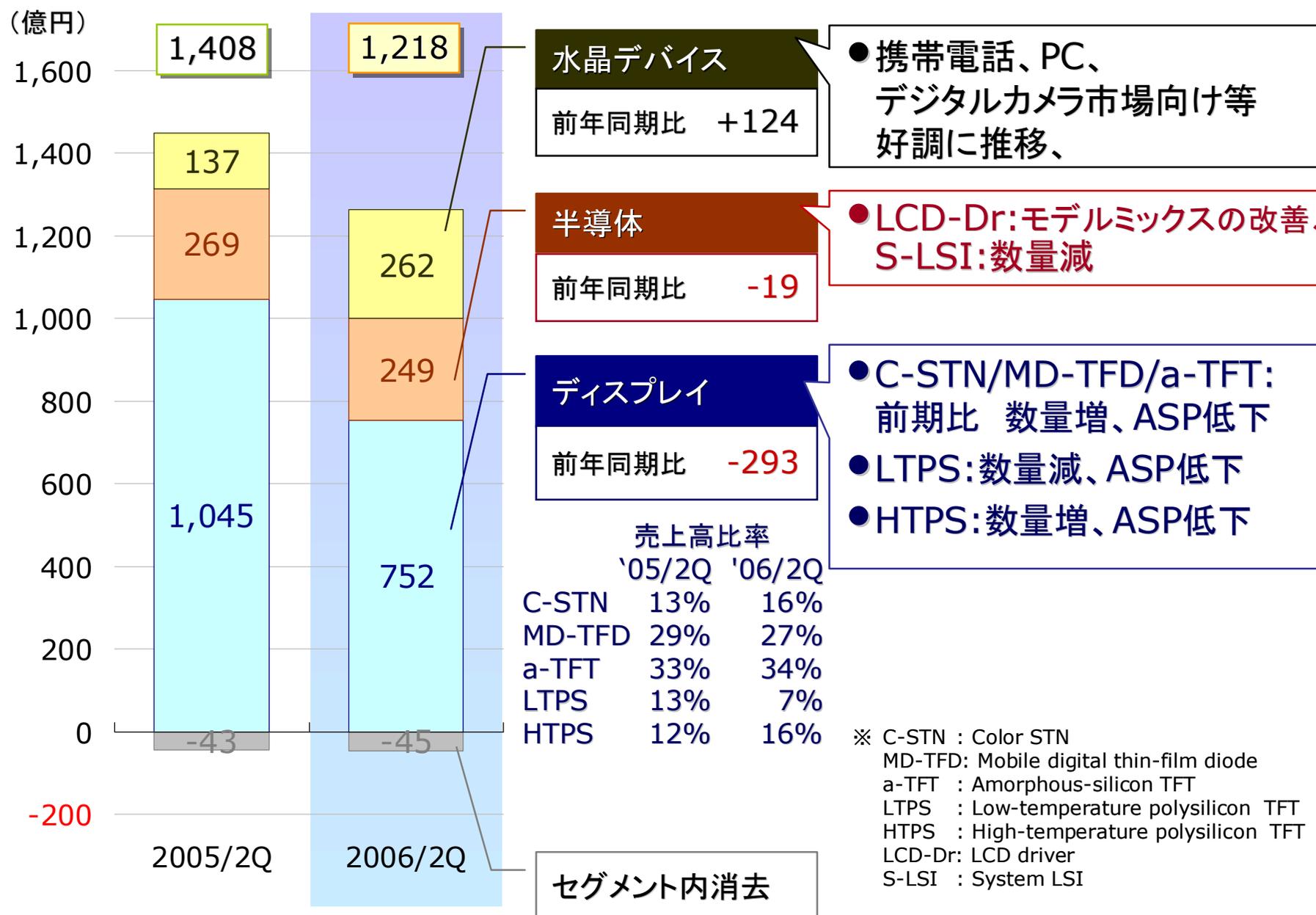
# 四半期売上高推移▶事業セグメント別



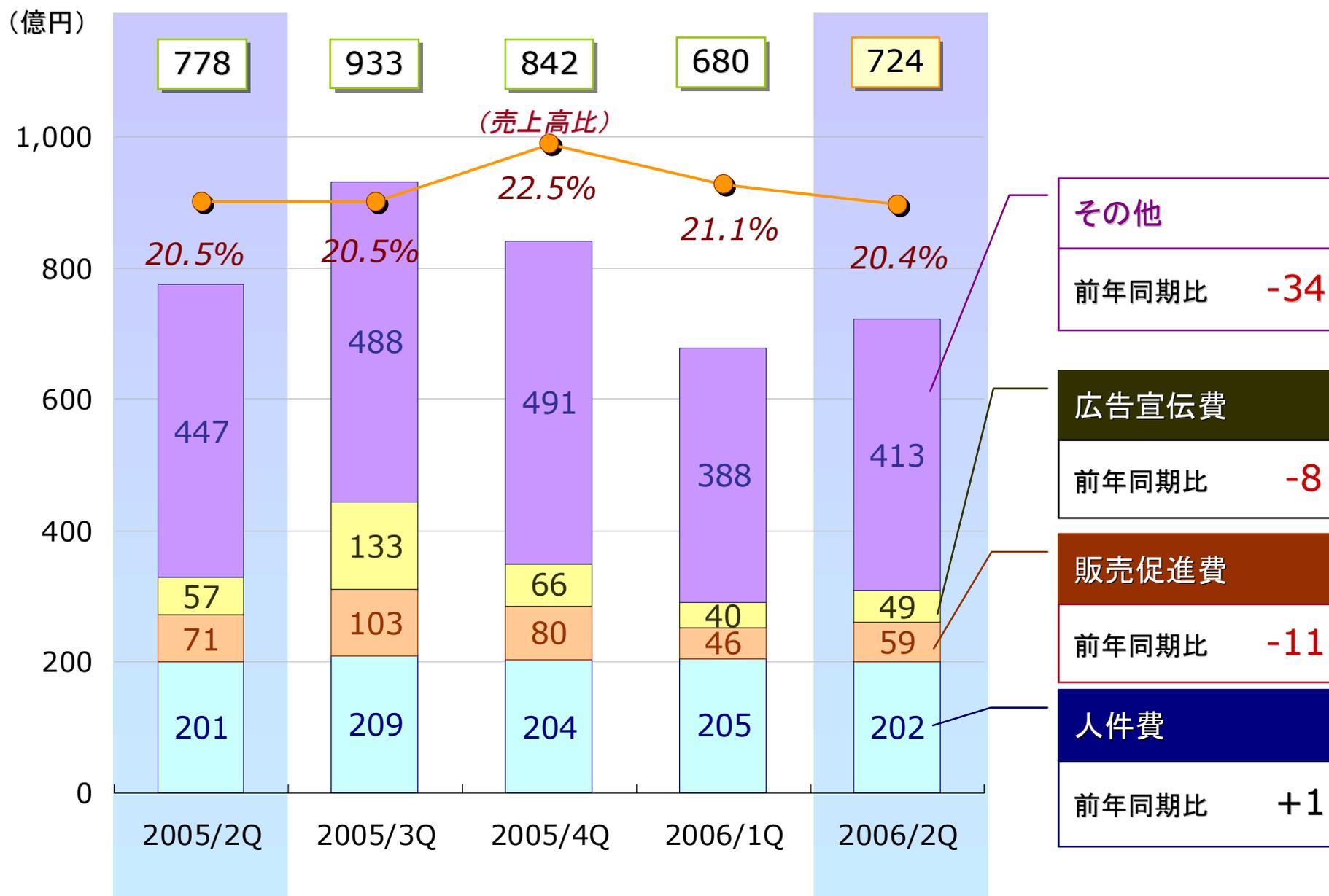
# 四半期売上高比較▶情報関連機器



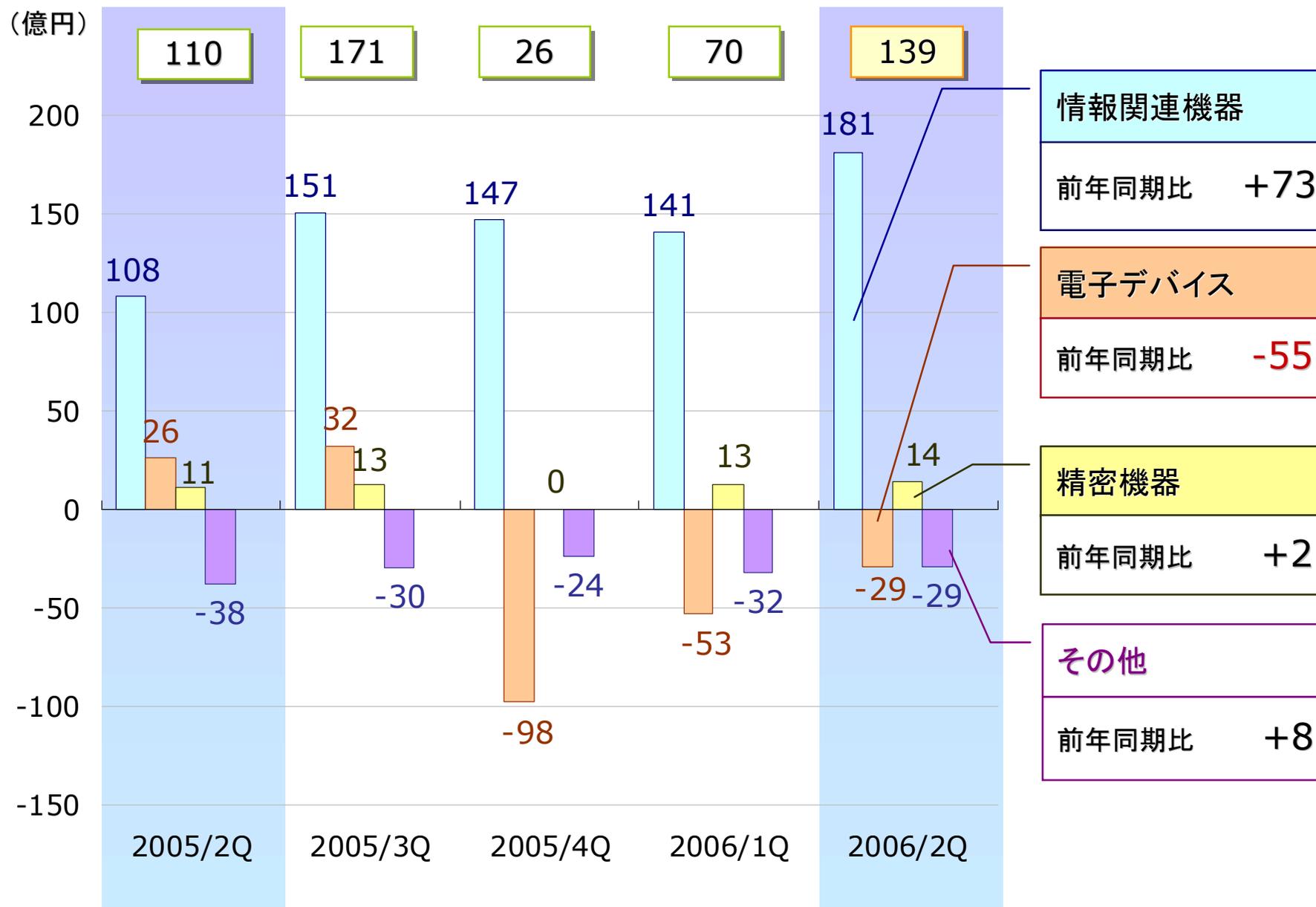
# 四半期売上高比較▶電子デバイス



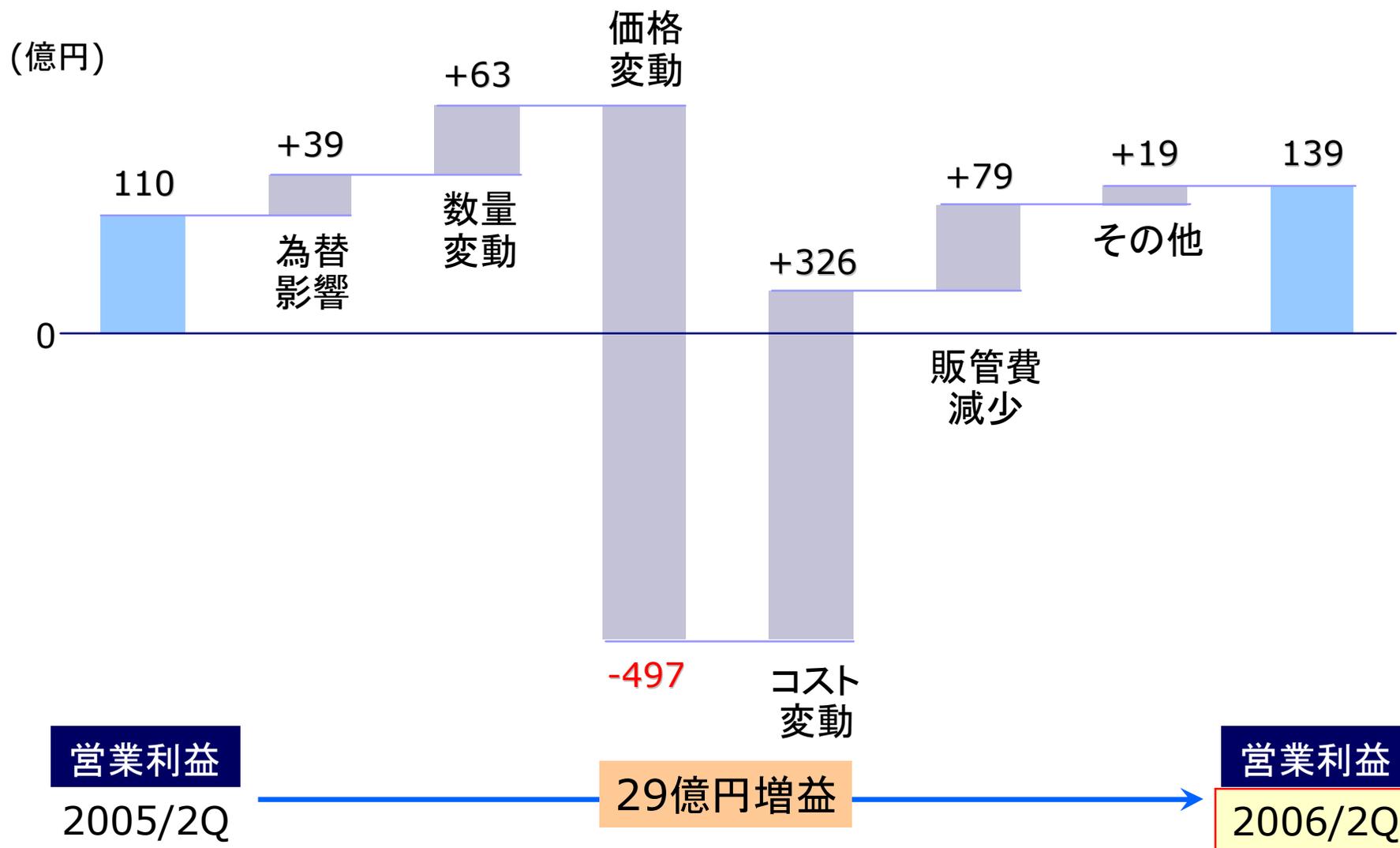
# 四半期販売費及び一般管理費推移



# 四半期営業利益推移▶事業セグメント別



# 営業利益増減要因分析



# 貸借対照表主要項目推移

## 総資産



## たな卸資産

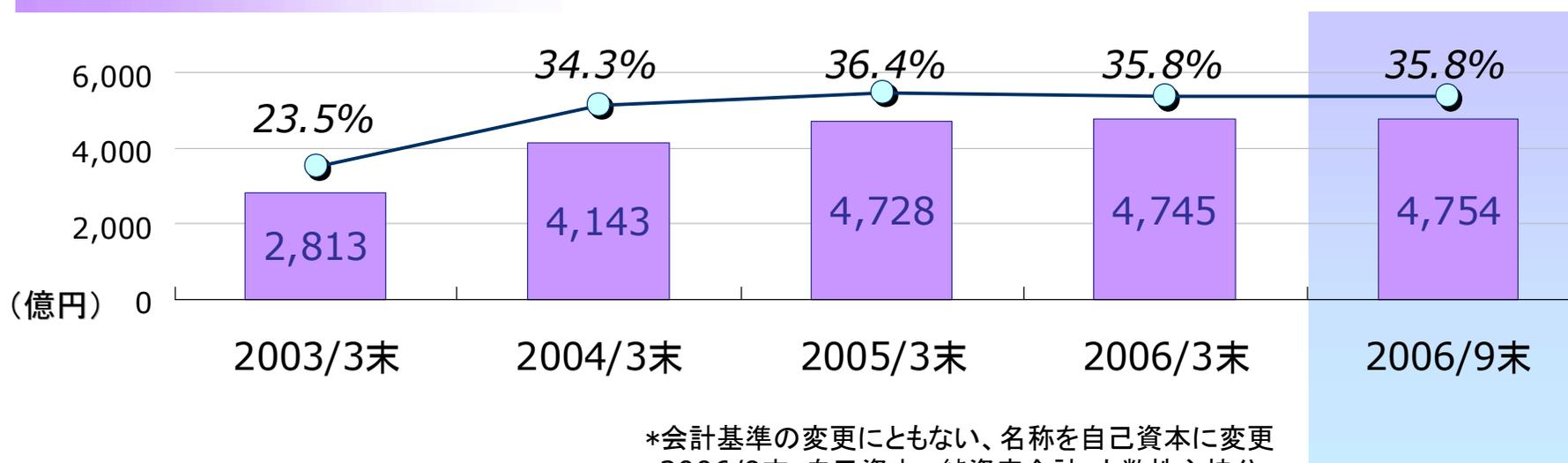


# 貸借対照表主要項目推移

## 有利子負債・有利子負債依存度



## 自己資本・自己資本比率



\*会計基準の変更にとまない、名称を自己資本に変更  
 2006/9末: 自己資本=純資産合計-少数株主持分  
 なお、従来の算定方法では 4,756億円

1. 2006年度 中間決算

2. 2006年度 業績予想

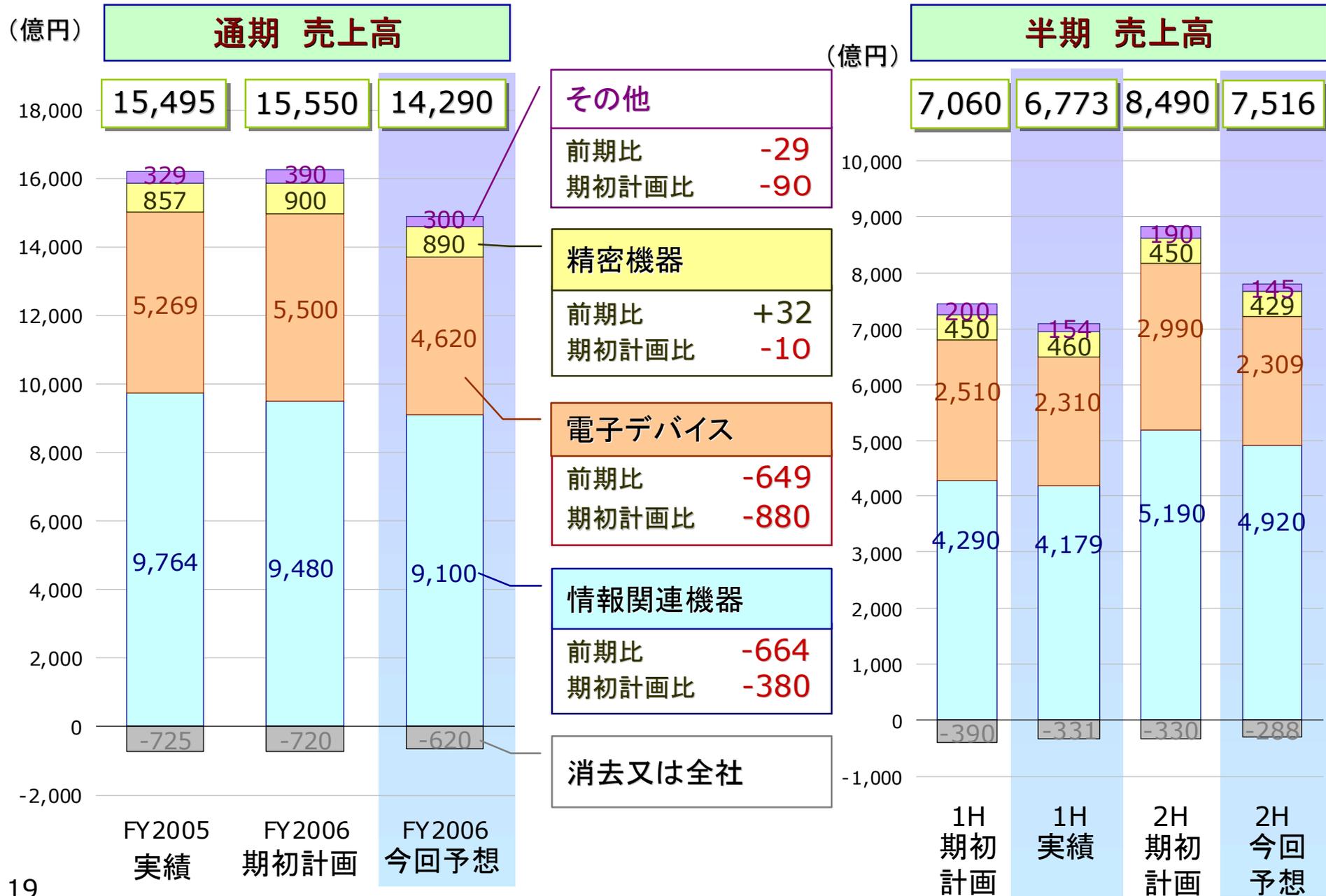
# 2006年度業績予想



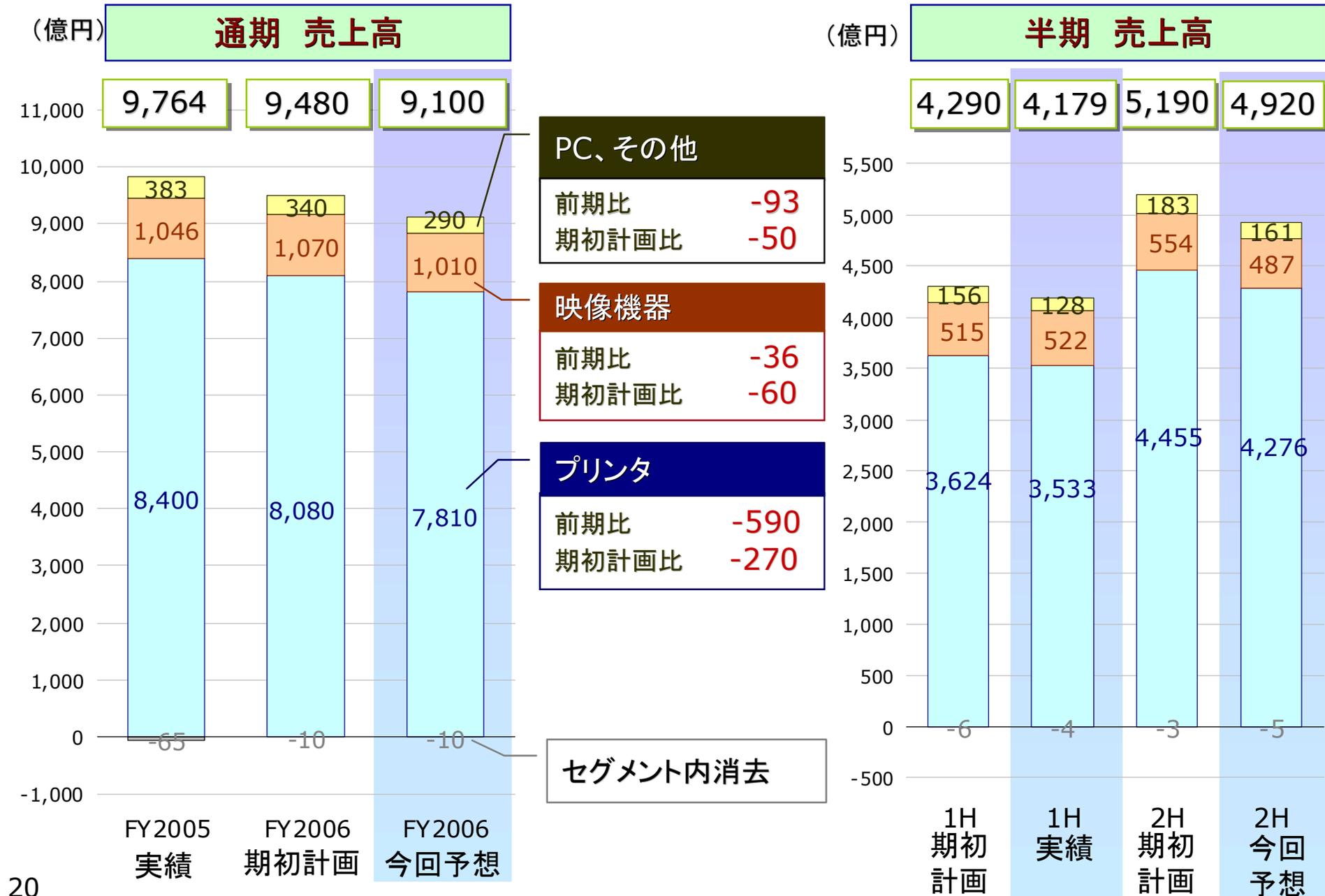
(億円)	2005年度		2006年度				増減額 増減率	
	実績	%	期初計画	%	今回予想	%	前期 実績比	期初 計画比
売上高	15,495	-	15,550	-	14,290	-	-1,205 -7.8%	-1,260 -8.1%
営業利益	257	1.7%	400	2.6%	400	2.8%	+142 +55.3%	- -
経常利益	279	1.8%	400	2.6%	400	2.8%	+120 +42.9%	- -
税引前利益	△200	-1.3%	330	2.1%	330	2.3%	+530 -	- -
当期純利益	△179	-1.2%	140	0.9%	140	1.0%	+319 -	- -
EPS	△91.24 円		71.30 円		71.30 円			
換 算 レ ー ト	USD	113.31 円	112.00 円		114.00 円			
	EUR	137.86 円	135.00 円		146.00 円			

\*7/26前回予想の為替前提は  
USD:110.00 / EUR:139.00

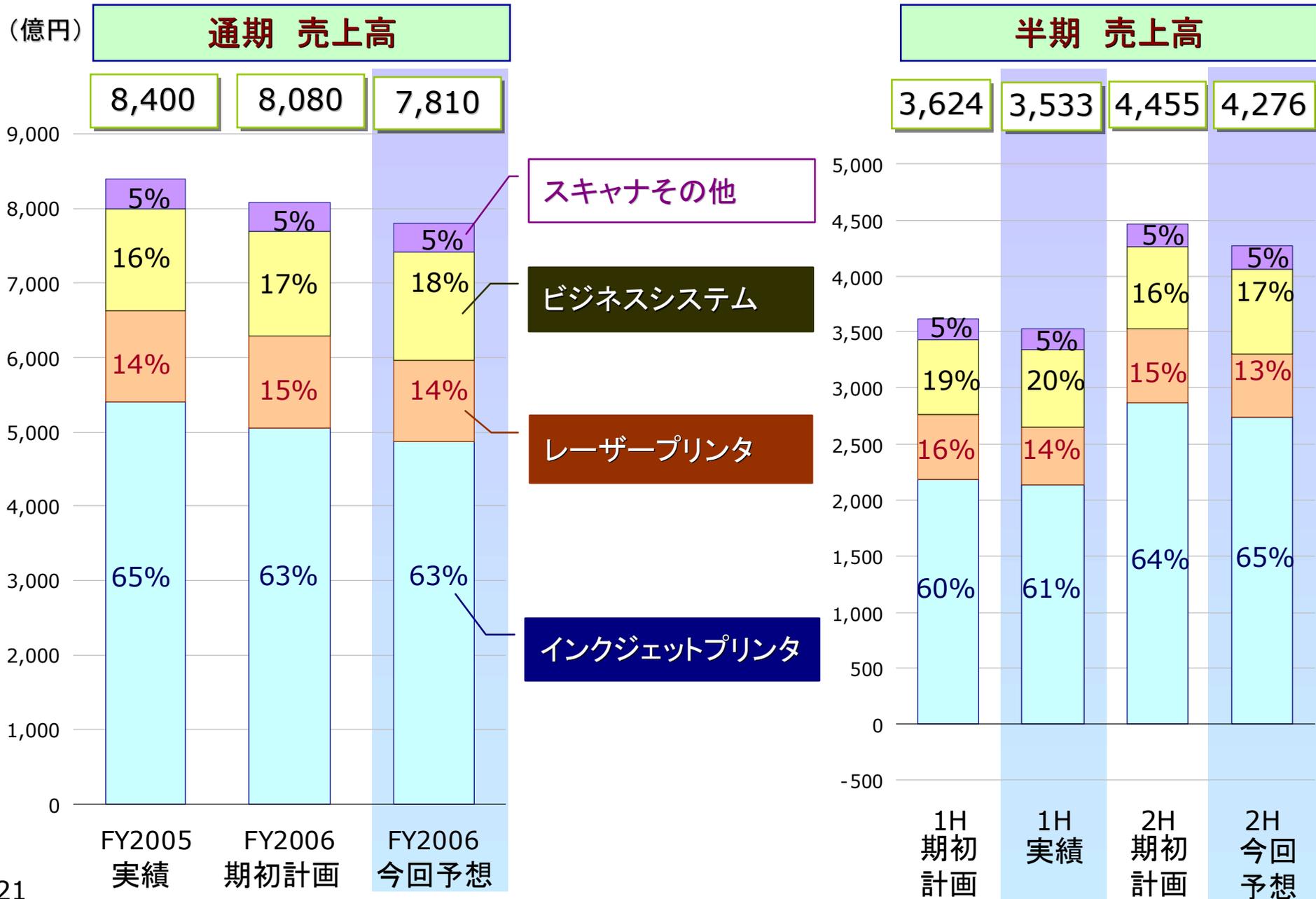
# 2006年度業績予想(売上高) ▶事業セグメント別



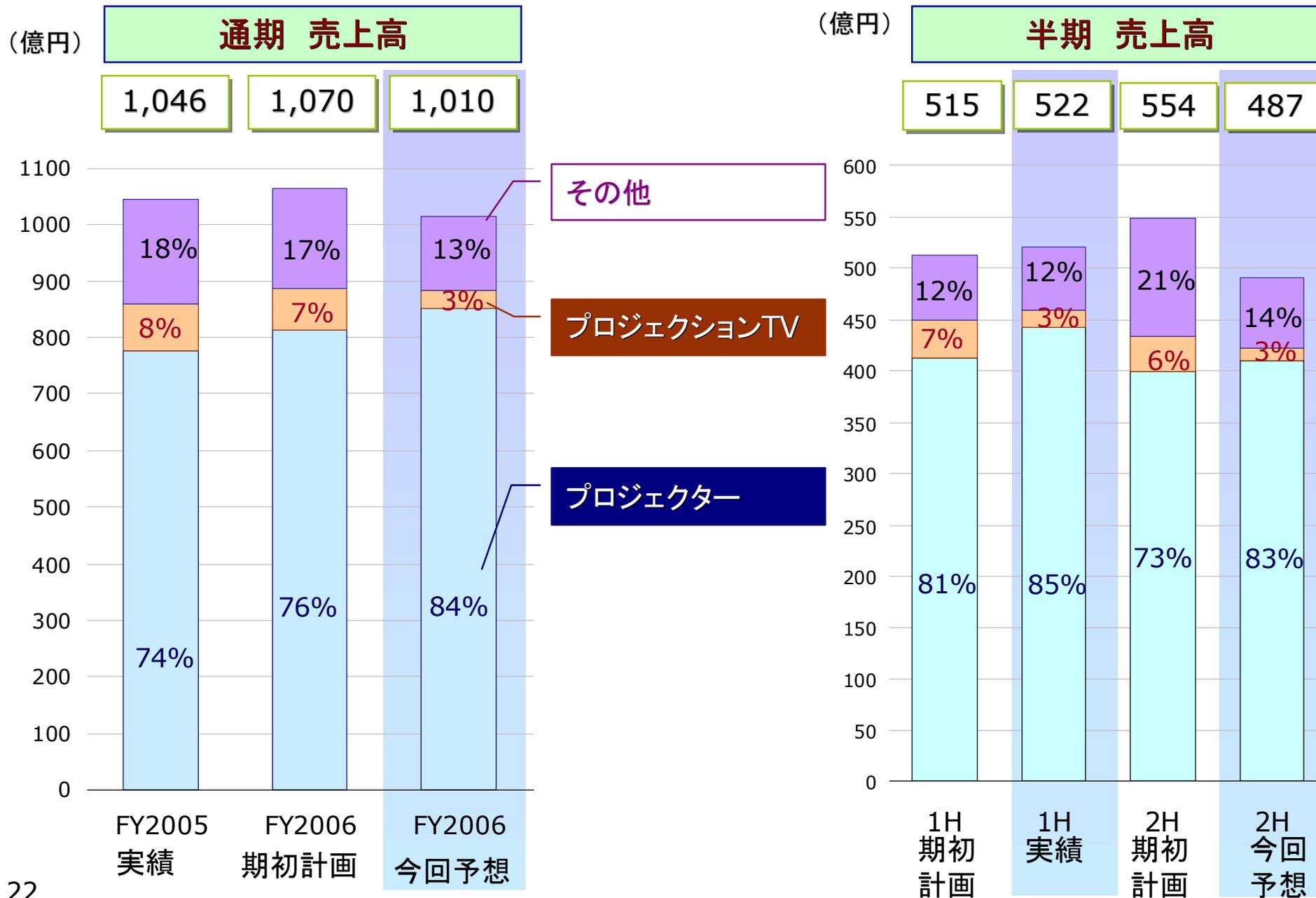
# 事業別売上高予想▶情報関連機器セグメント



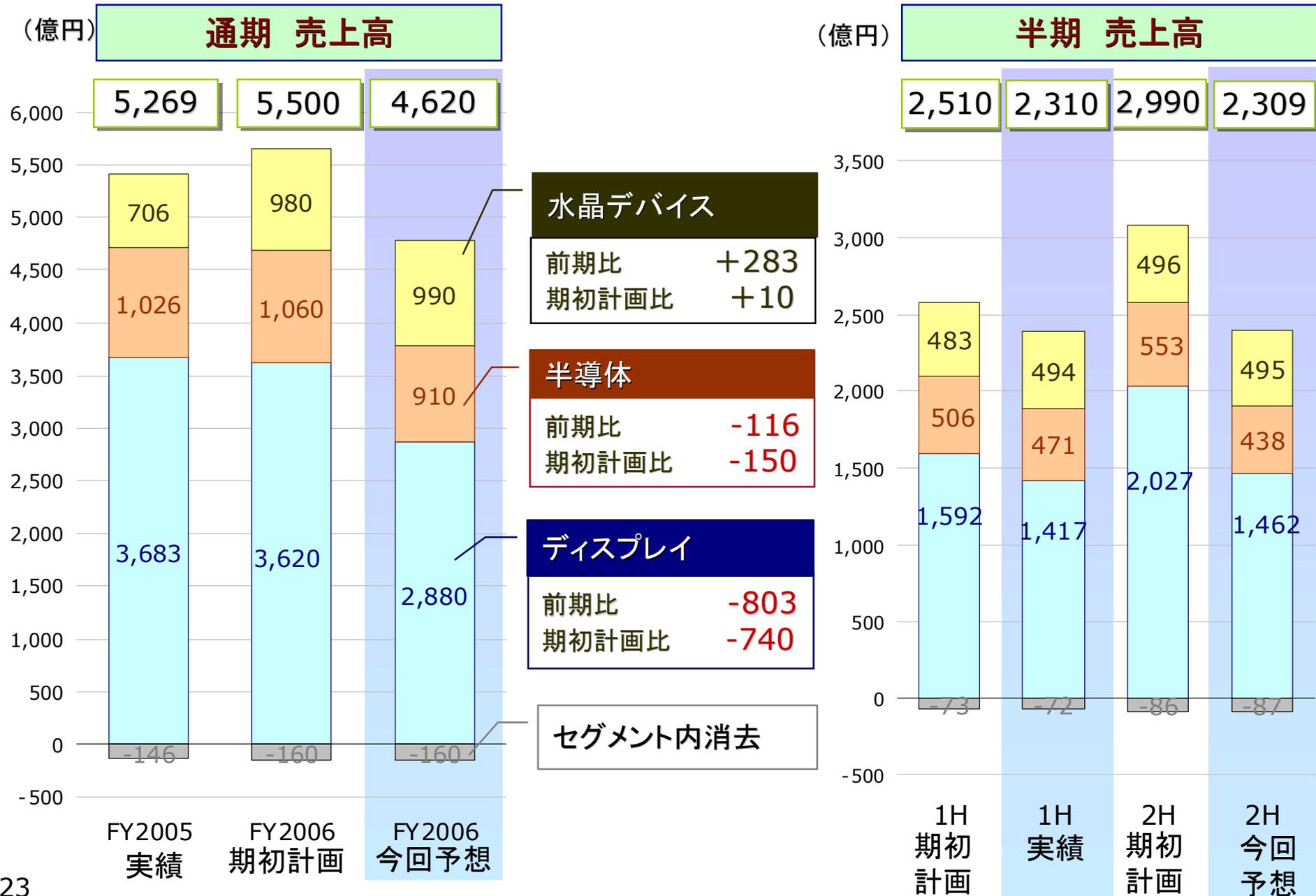
# 事業別売上高予想▶プリンタ事業



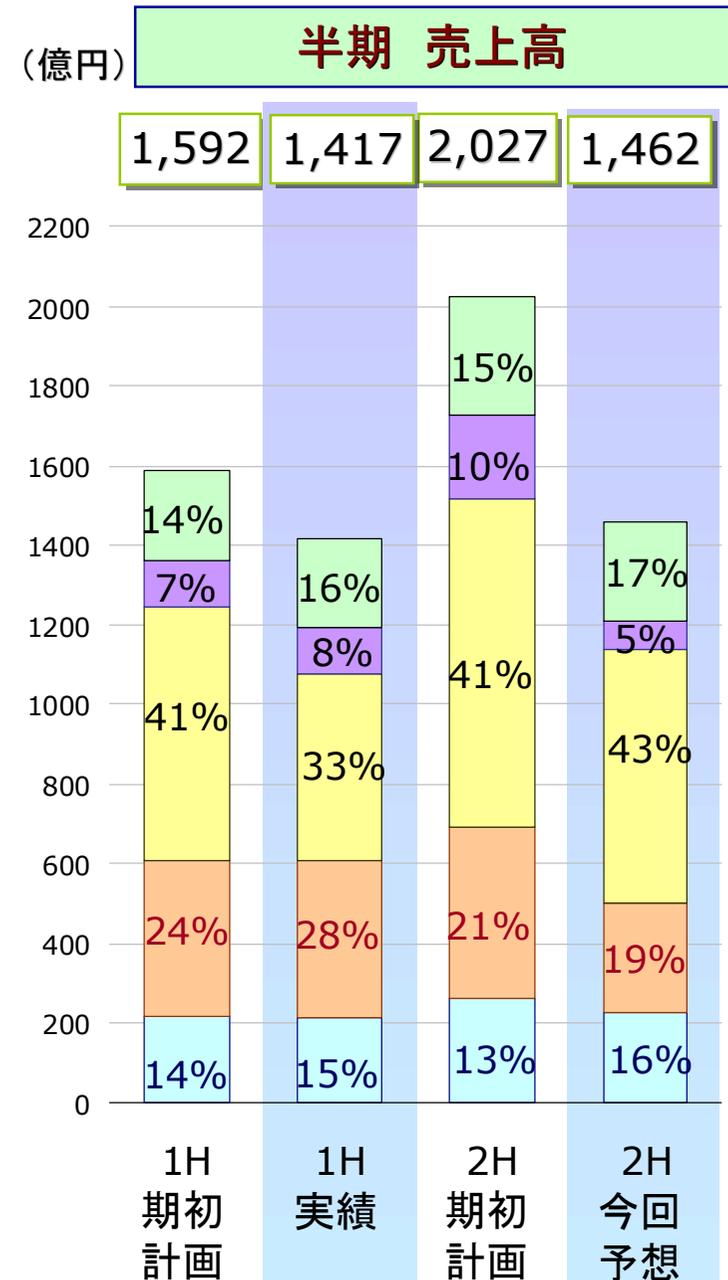
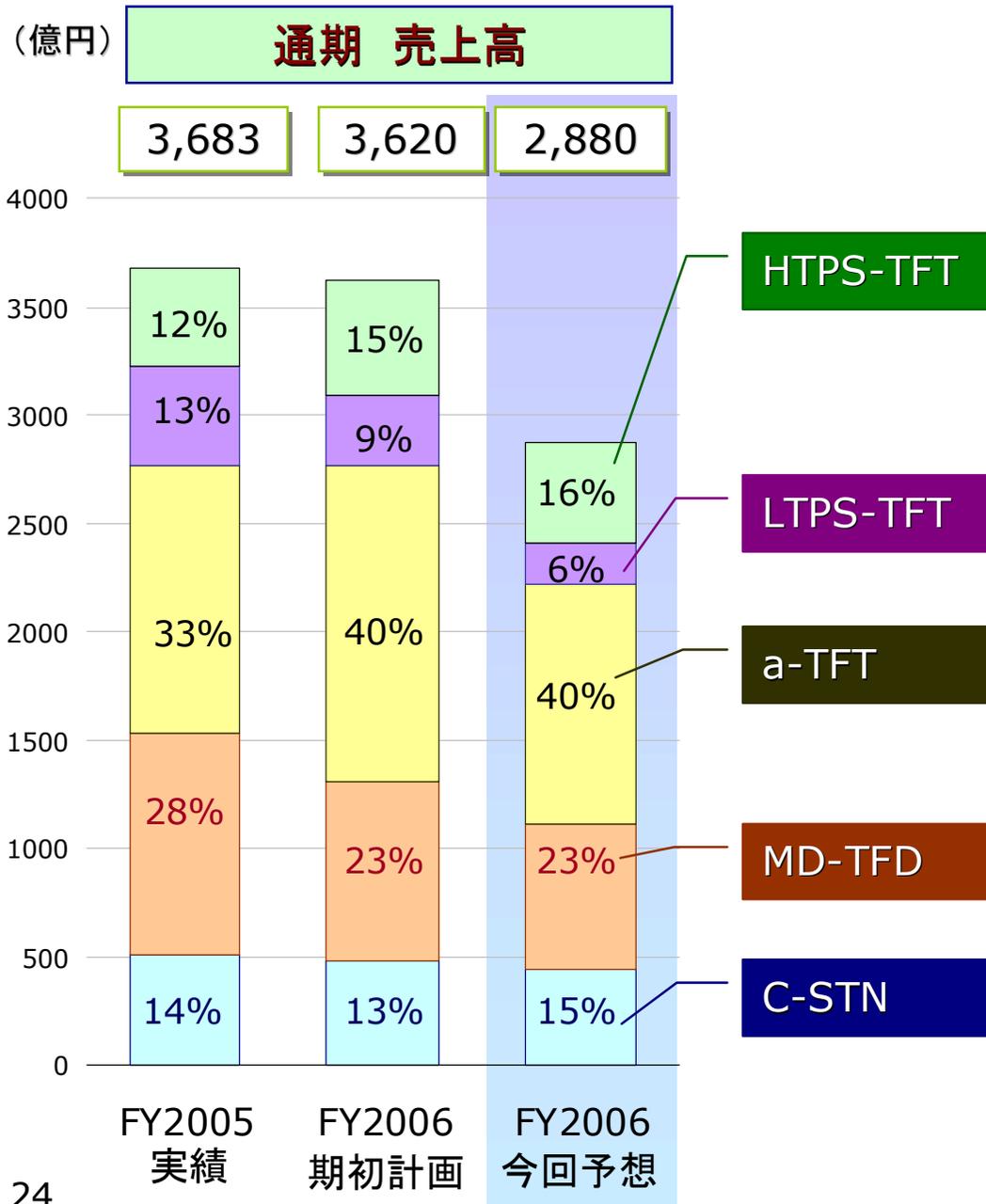
# 事業別売上高予想▶映像機器事業



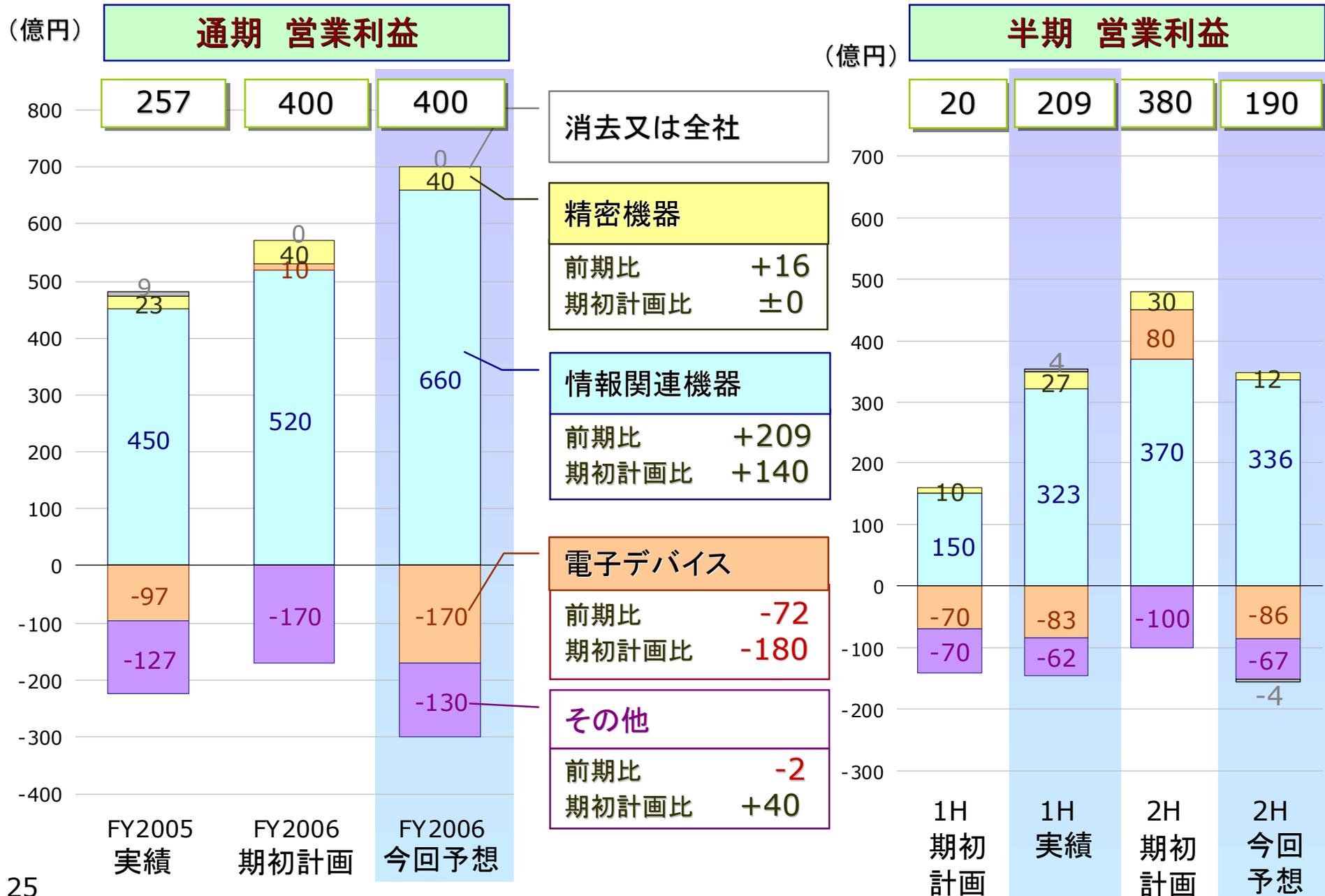
# 事業別売上高予想▶電子デバイスセグメント



# 事業別売上高予想▶ディスプレイ事業



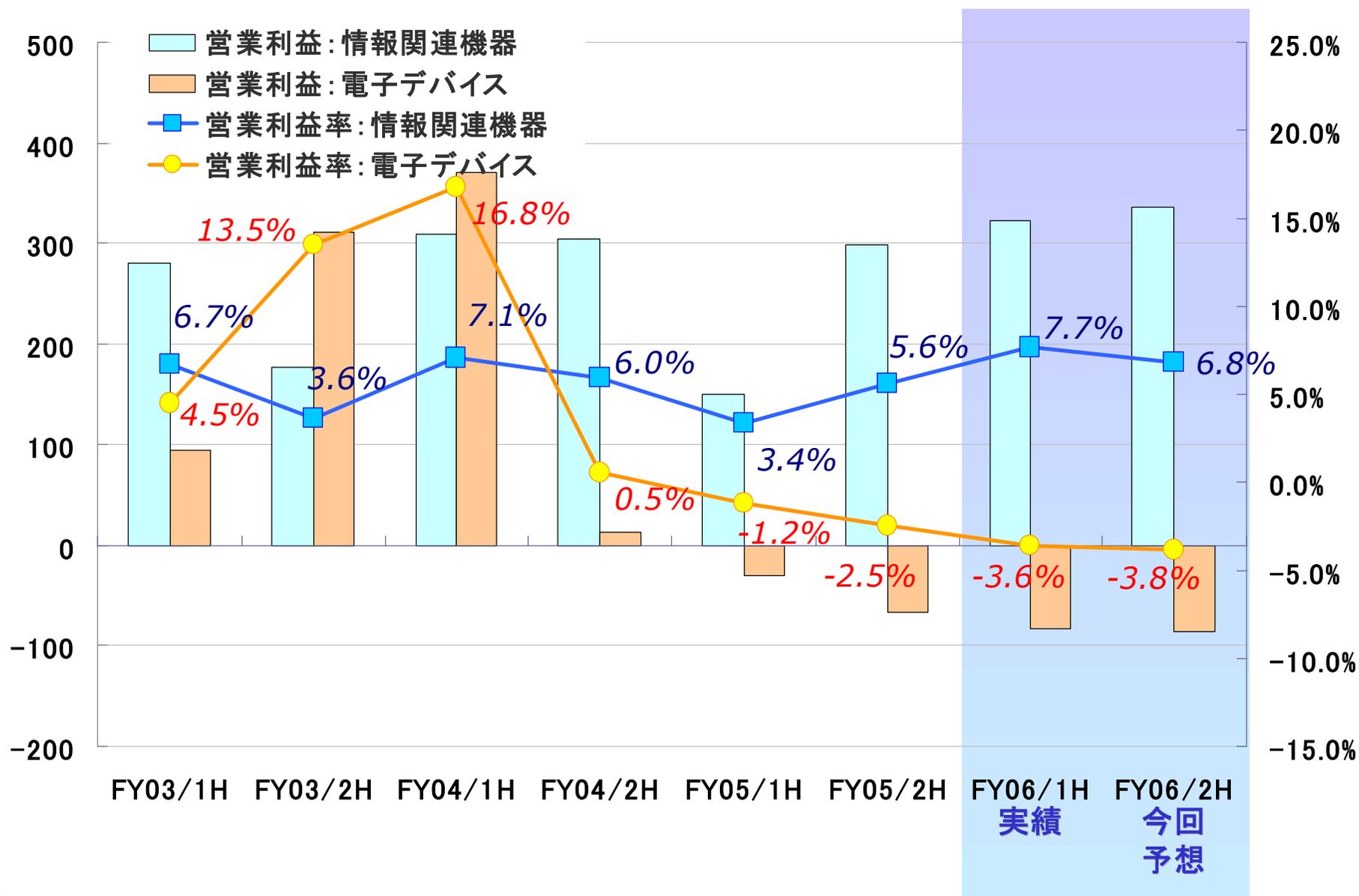
# 2006年度業績予想(営業利益) ▶事業セグメント別



# 営業利益の推移と見通し

営業利益(億円)

営業利益率



## 下期重点施策

### ◆ インクジェットプリンタ事業

- 年末商戦における新製品の販売拡大
- 収益性を重視した販売戦略の継続
- 顧客利便性を高めた消耗品の販売拡大

### ◆ ビジネスシステム／レーザープリンタ事業

- 顧客と密着した収益性の高いビジネスの継続と  
ローコストオペレーションの継続

### ◆ 映像機器事業

- 引き続き商品競争力を高めた製品の投入



マルチフォトカラー  
PM-A920



インパクトプリンタ  
VP-1200U



サーマルラベルプリンタ  
TM-L90ピーラーモデル



オフィリオプリンタ  
LP-S7000



フルハイビジョンホームプロジェクター  
dreamio EMP-TW1000

## 下期重点施策

### ◆ディスプレイ事業

- ▶ 差別化技術を核とした  
携帯電話向け数量の確保、拡販
- ▶ 徹底したコストダウンへの取り組み
- ▶ 固定費構造改革の一層の推進
  - ✓ 要員効率化
  - ✓ 拠点の効率化の検討・推進

### ◆半導体事業

- ▶ 効率性の更なる向上を目的とした拠点集約、  
構造改革の推進

### ◆水晶デバイス事業



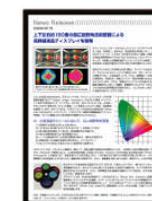
- ▶ エプソントヨコム統合による効果を、  
生産、開発、販売において着実に発揮、  
より一層の高収益化



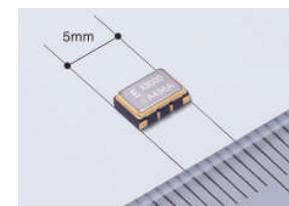
上下左右約180度の  
超広視野角技術  
「Photo Fine Vistarich」約500ppi超高精細  
2.6インチXGA  
LTPS液晶ディスプレイ



7.1インチ直視型フルHD  
LTPS液晶ディスプレイ



USBコントローラLSI  
S2R72C05



高精度ジャイロセンサ  
XV-8000CB



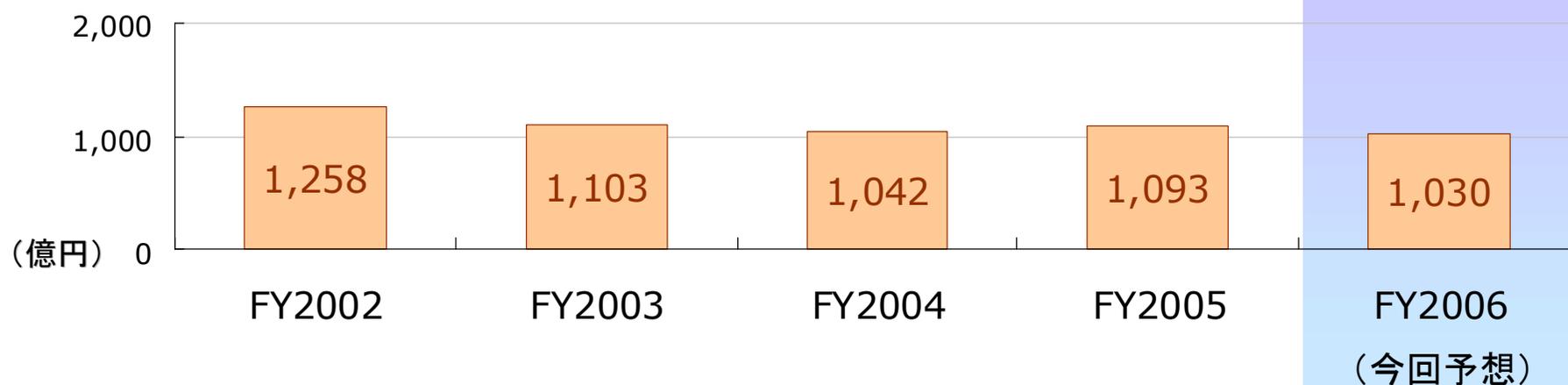
リアルタイムクロックモジュール  
RX-4575LC

# 設備投資・減価償却費予想

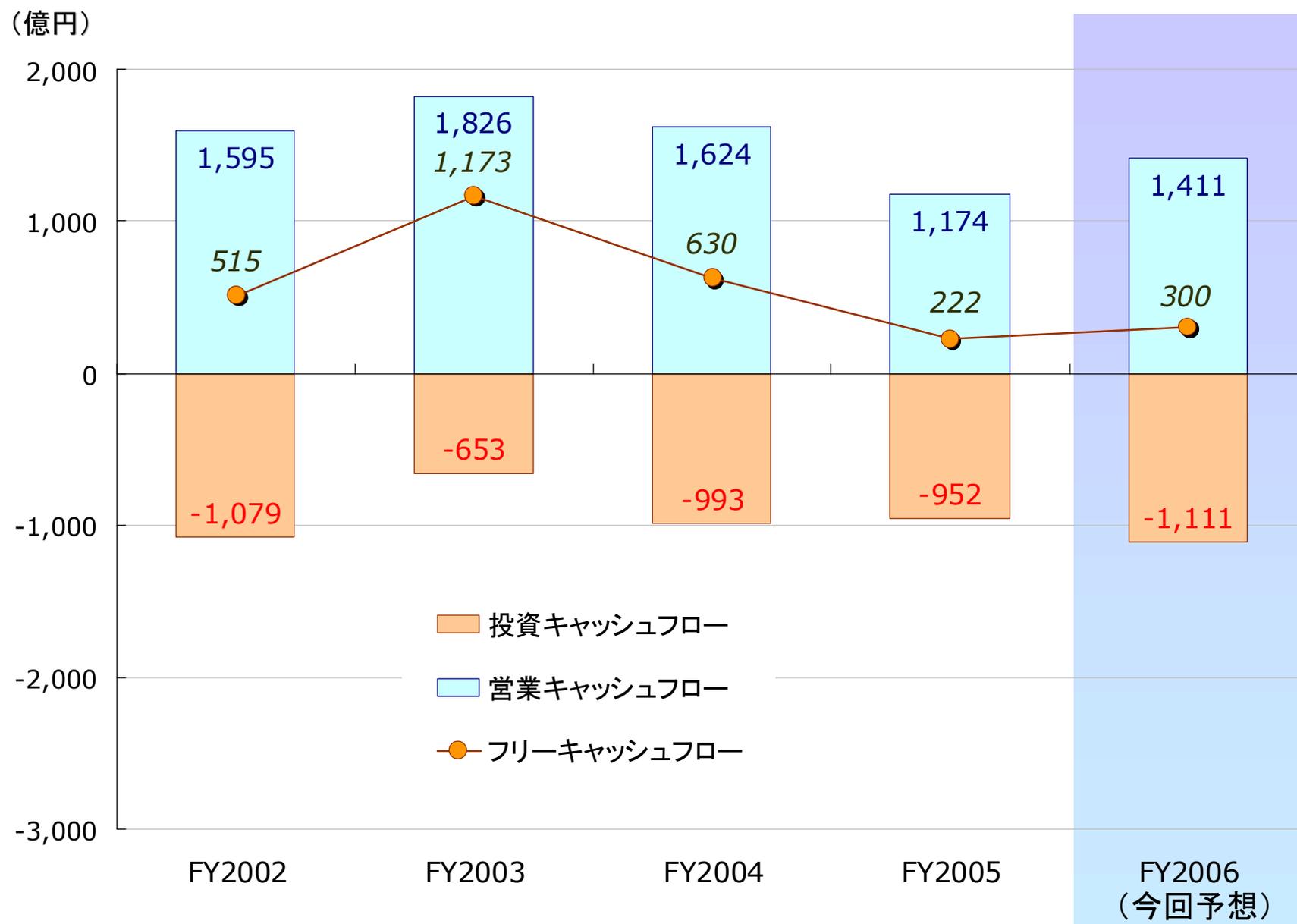
## 設備投資



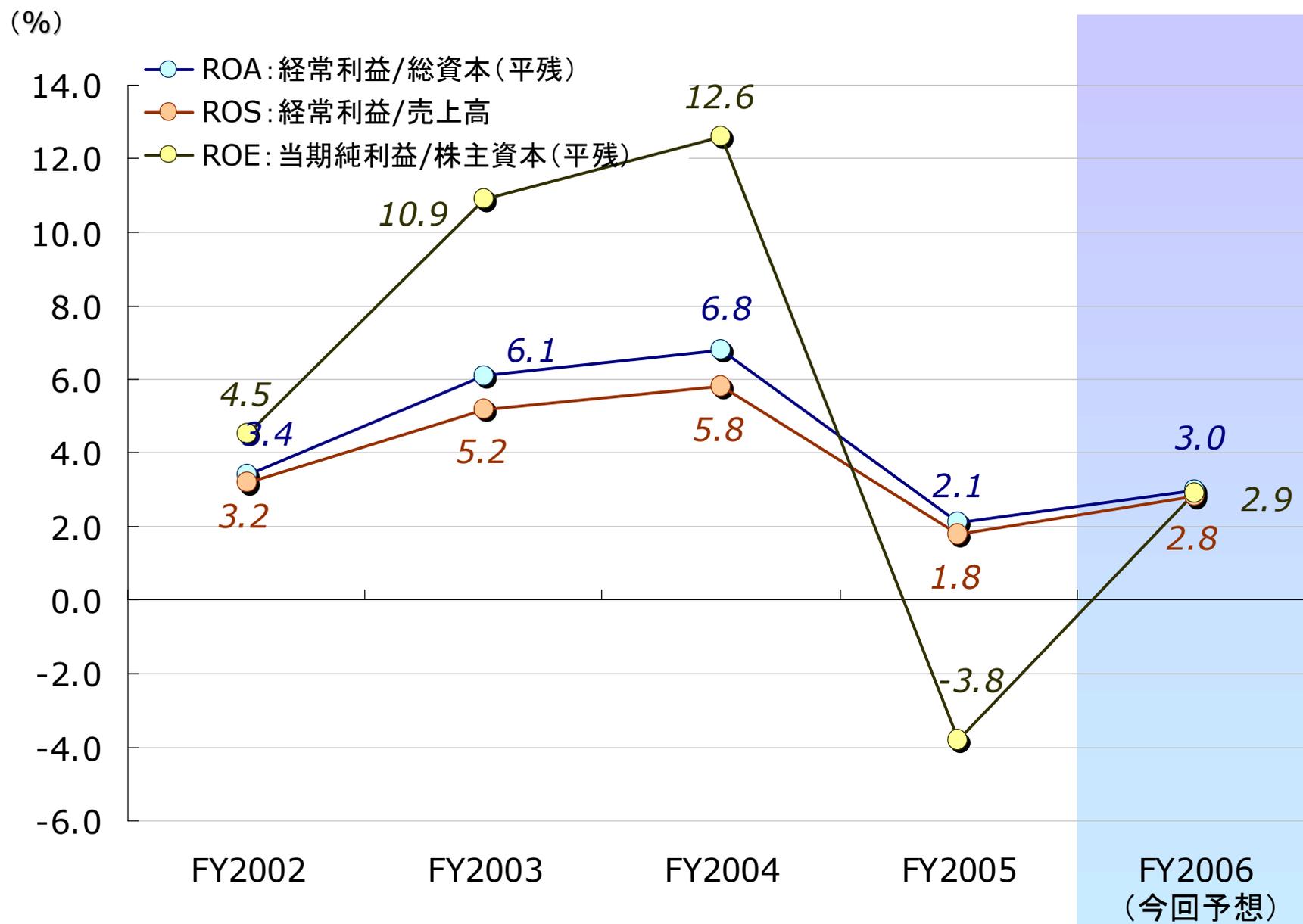
## 減価償却費



# フリーキャッシュフロー予想



# 主な経営指標の推移



## 中期グループ経営方針

### 1 事業・商品ポートフォリオの明確化と強化

インクジェット関連の商品ポートフォリオの方向付け

### 2 デバイス事業構造改革の推進

構造再編の推進、全体要員構造再編推進

### 3 コスト効率の徹底強化

コスト徹底作りこみ、コスト効率推進

### 4 ガバナンス体系の変革

業務執行決定・監督と執行の明確化 → 業務執行役員制度の導入、  
取締役定員数の削減、取締役任期を一年とし年度ごとの業績評価を強化

### 5 企業風土改革と全員による推進

“創造と挑戦”、“S&A”、“One EPSON” の精神に全員で立ち戻り、  
収益力の抜本的強化と次に続く成長を全員で推進

収益力強化改革プラン推進中

**EPSON**  
EXCEED YOUR VISION